



I. 不法投棄量の削減状況

イ. 平成23年度事業による平成24年度見込み達成状況

平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定廃棄物の不法投棄発見量13台に対する平成24年度の削減率を30.8%（年間不法投棄発見量9台）と見込んでいたが、同発見量は7台で、平成21年度に対し46.2%減となった。

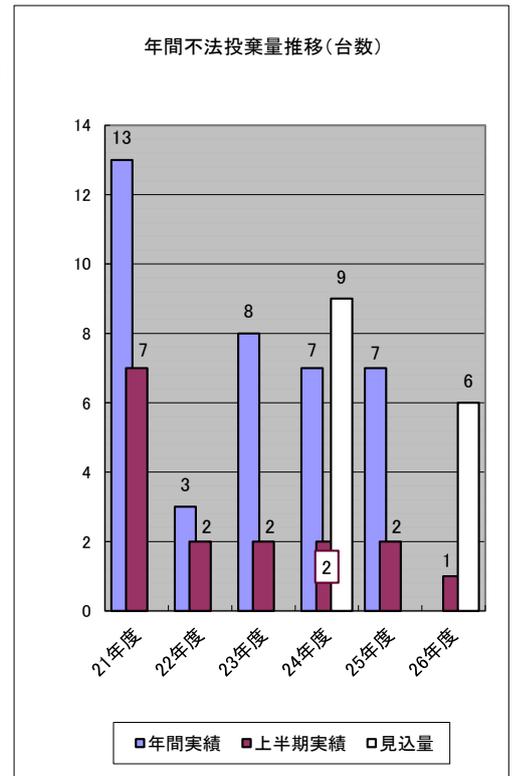
ロ. 平成25年度事業による平成26年度見込み状況

平成25年度事業実施による成果として、平成23年度の特定廃棄物の不法投棄発見量8台に対する平成26年度の削減率を25.0%（年間不法投棄発見量6台）と見込んでいる。

平成26年度の見込み量は4～9月度までの半期実績では1台となり、平成23年度の同期間の実績に対して50.0%減となっている。

ハ. 平成21年度以降の推移状況

概ね減少傾向である。



II. 防止事業・引渡事業の実施状況

イ. 平成23年度事業

①防止事業について

- ・防止看板の作成と設置（20枚作成、17枚設置）
- ・パトロールの実施（2名、40回）

②引渡事業について

引渡事業対象期間における特定廃棄物の不法投棄はあったが、回収は実施されなかった。

ロ. 平成25年度事業

①防止事業について

- ・防止看板の作成と設置（20枚作成、17枚設置）
- ・パトロールの実施（2名、40回）

②引渡事業について

1月に5台を引渡した。

III. 事業協力対象外年度の自主事業の実施状況と成果等

平成24年度

①実施状況

- ・防止看板の作成と設置（8枚設置）
- ・パトロールの実施（2名、26回）

②成果等

看板の設置、パトロールの実施により、特定廃棄物の不法投棄が前年比13%減の7台であった。

IV. 事業の評価等

平成23年度、防止事業は計画通り実施されたが、引渡事業は実施されなかった。

平成25年度、両事業は計画通り実施された。

平成23年度事業実施の結果として、平成24年度不法投棄削減見込を達成した。